

平成28年6月30日
国土交通省東北地方整備局
磐城国道事務所

未来の土木技術者が相馬西道路の工事現場を体験 ～相馬農業高等学校生が相馬西道路を見学～

平成28年7月5日（火）、一般国道115号相馬西道路の工事現場を福島県立相馬農業高等学校環境緑地科の生徒さんが見学いたします。

この見学会は一般社団法人福島県建設業協会の主催によるもので、高校生が直接現場の状況を目にすることにより、建設産業についての理解を促し若年者の職業意識を高めることを目標としております。

未来を担う若き技術者の皆さんに、実際の工事現場を身近に知ってもらい、これを機会に建設業への理解が深まればと考えております。

1. 日 時 平成28年7月5日（火）10:05～11:35
2. 場 所 一般国道115号相馬西道路
①（仮）^{いまだこうかきょう}今田高架橋、②（仮）^{よこかわこうかきょう}横川高架橋、③（仮）^{しおでやま}塩手山トンネル
3. 見学者 福島県立相馬農業高等学校 環境緑地科 2年生 17名
4. 報道関係の方におかれましては、10:00までに今田高架橋工事現場（別添位置図参照）に集合をお願いします。

発表記者會等：いわき記者會、いわき記者クラブ、いわき市ふるさと発信課、南相馬市役所記者クラブ

問い合わせ

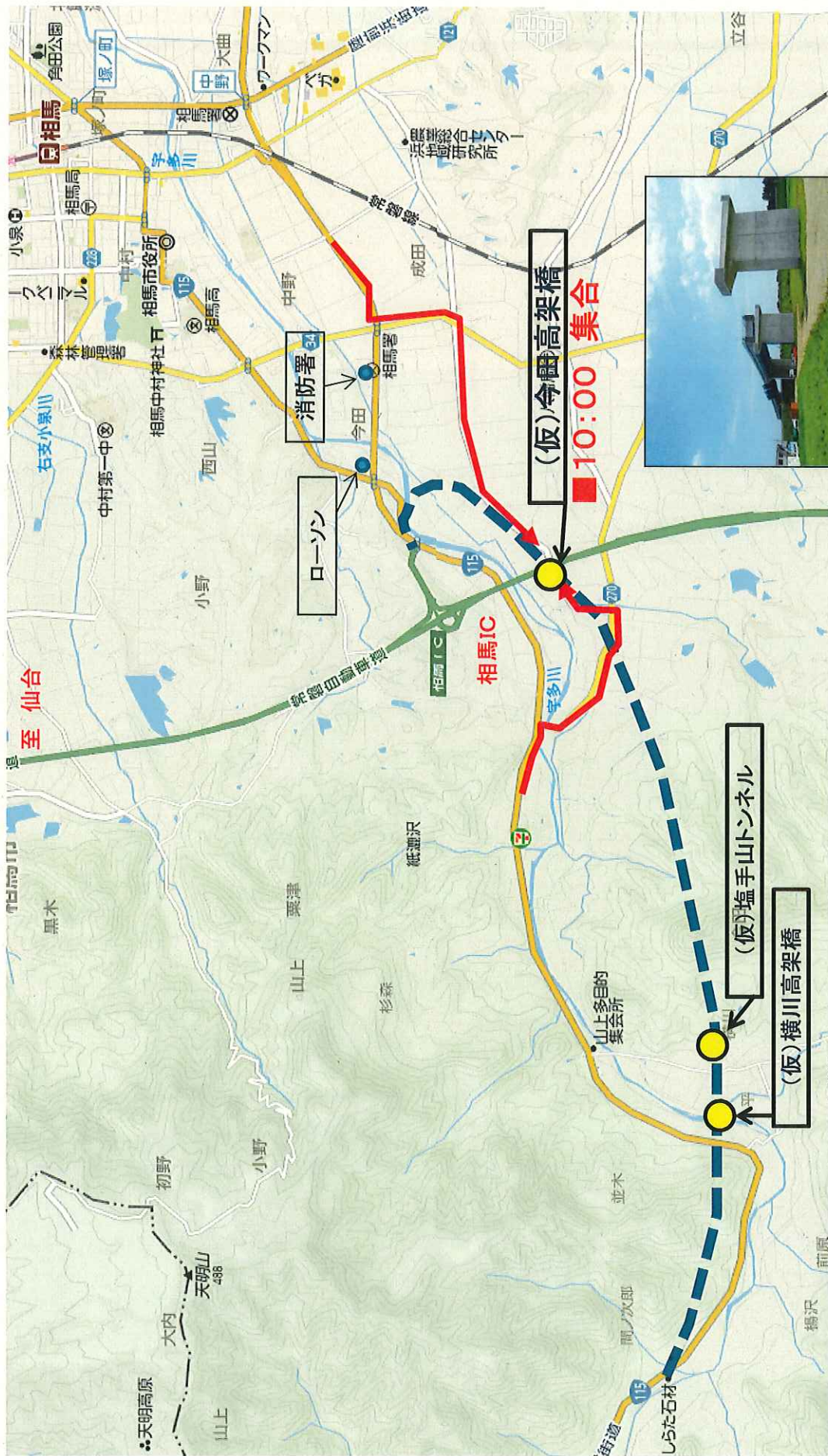
◆事業に関する事

国土交通省 東北地方整備局 磐城国道事務所
TEL 0246-23-2211（代表）
副 所 長 石井 重好（内線204）
工務課長 橋本 幸雄（内線411）

◆見学会に関する事

一般社団法人福島県建設業協会
TEL 024-521-0244
浅野 聡一

7月5日(火) 相馬農業高校現場見学会 集合場所

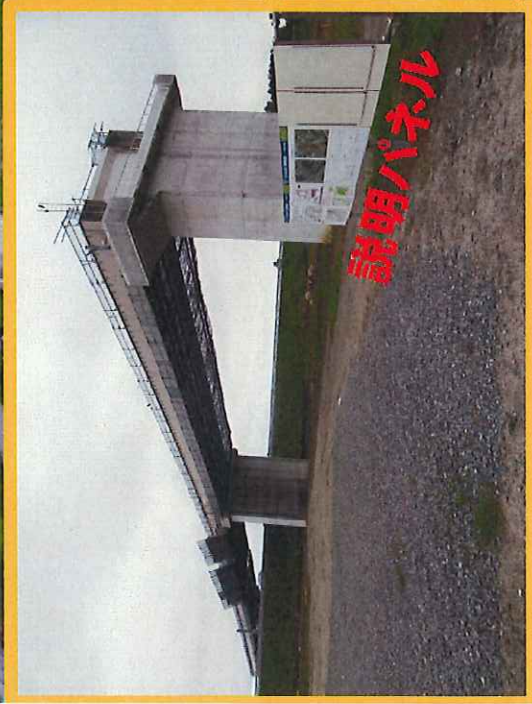


至 東京

(仮)今野高架橋
■ 10:00 集合

(仮)塩手山トンネル
(仮)横川高架橋

7月5日(火) 10:00
相馬農業高等学校校現場見学会 集合場所



【復興支援道路】一般国道115号 相馬福島道路の概要

相馬福島道路は、常磐自動車道と東北自動車道を結ぶ約45kmの自動車専用道路(無料)であり、東日本大震災からの早期復興を図るリーディングプロジェクトとして位置づけられています。



国道115号 相馬～福島間の現状の課題



【霊山道路並行区間】

大型車同士のすれ違いが困難

緊急車両の走行に支障



【阿武隈東道路並行区間】

急カーブ・急勾配箇所多数

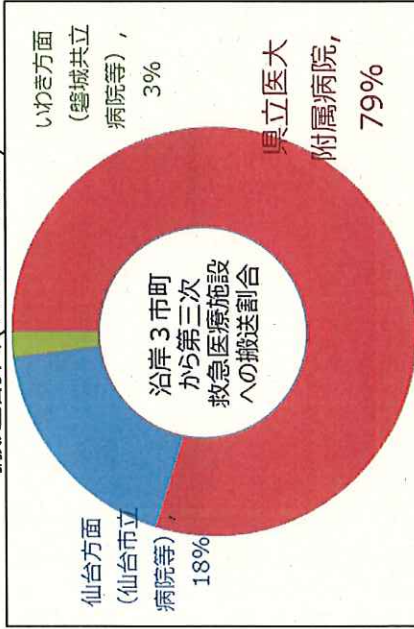


【霊山～福島並行区間】

沿線住民の安全な生活に支障

メルिट③ 救急医療の支援

急カーブや急勾配の回避により患者への負担が軽減され、安心・安全な救急医療を支援

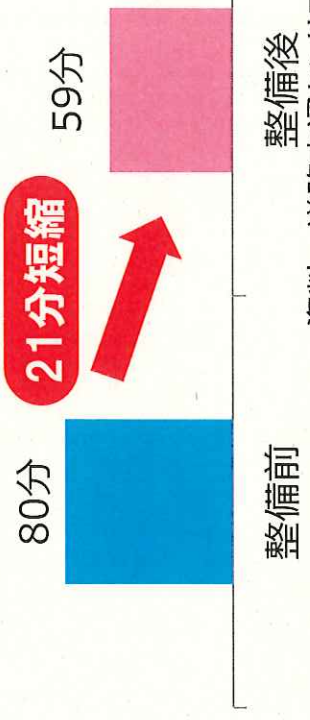


▼沿岸3市町から第三次救急医療施設への搬送件数 (H21~H27)

全搬送件数	773/7年
うち、福島方面	609件
うち、仙台方面	139件
うち、いわき方面	20件

資料：相馬地方広域消防本部

▼沿岸地域（相馬市役所）から県立医大病院までの所要時間



資料：道路交通センサス (H22)
※整備区間は規制速度を使用

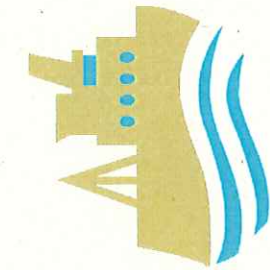
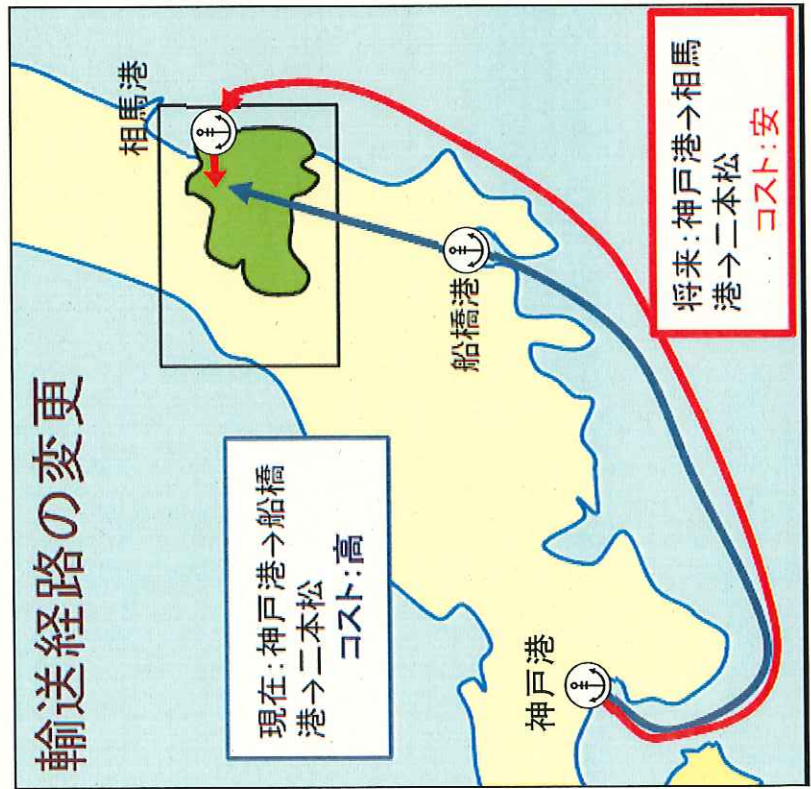
メリット④ 地域経済を支援

相馬港を活用した輸送効率化を図り、企業活動の活性化を支援

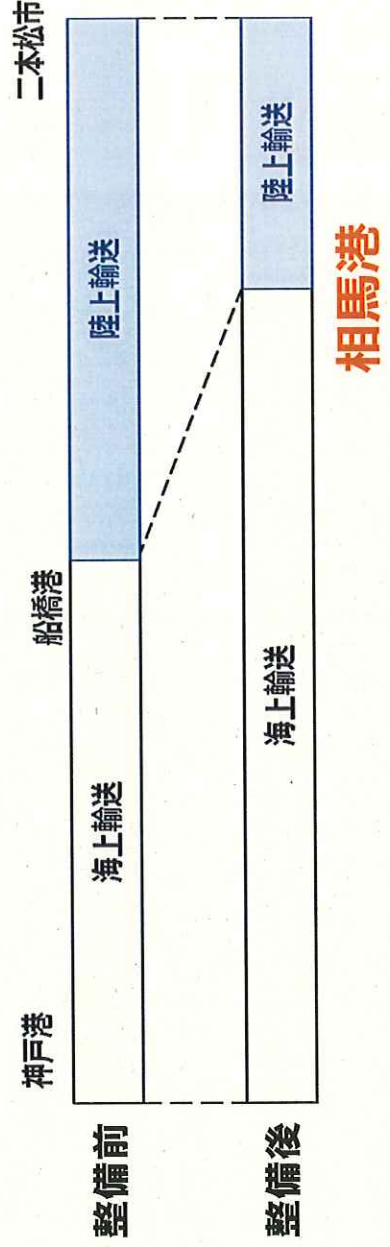
《輸送コスト削減の事例》

鑄造用並びに製鋼用鉄源を扱う二本松市のI社は、銑鉄の輸送にあたって相馬港を活用し、輸送費の安い海上輸送をメインの輸送方法に切り替えることで、大幅なコストダウンを実現

2,000円/t
のコスト削減



輸送方法の切り替えイメージ



出典：福島県相馬港利用促進協議会HP